

★バックステージツアー!

—チケット購入者限定企画—
わくわくドキドキの舞台裏ご案内

◆お申込み先着30名様(チケット購入済で6歳以上の方)
◆応募フォームにて受付
◆公演当日12:30スタート(12:25までに大ホールで受付を済ませてください)

名作ミュージカル・クリスマス童話より

白雪姫

演出/源 紀 脚本/北 麦生

自然を愛し、平和を願う美しい心を伝える物語



●プロデューサー/相羽源之助
●制作/川島清和・町永義男

制作/劇団東少
協力/株NEXst、株Am-bition、株ADDEX
協賛/株グローバルメディア・プラネット、株UCM



劇団東少HP



●音楽 塩谷翔

●振付 相羽源氏

●衣装 山田いずみ

●美術 園良昭

●照明 立川直也

●音響 木谷晶代

●舞台監督 安田秀章

2025年

5月10日(土)

14:00開演 (13:30開場)
※上演時間 120分

全席指定

一般 2,300円

ムーサ友の会 2,000円

※3才以上有料、2才以下膝上無料。※車椅子使用者のためのお席もあります。

たましんRISURUホール 大ホール

(立川市市民会館)

主催/ (有)劇団東少・(公財)立川市地域文化振興財団 後援/立川市教育委員会

ムーサ友の会先行発売 2月10日(月) 一般発売 2月12日(水)

チケットのお求めは

▶ 劇団東少 ☎03-6265-7070 平日10:00~17:30

<https://www.tohshou.jp>

▶ たましんRISURUホール ☎042-526-1311 (9:00~20:00)

第3月曜日休館 発売初日は電話予約のみ 10:00~

▶ 立川市地域文化振興財団オンラインチケット

<https://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp> 発売初日10:00~

名作ミュージカル (グリム童話より)

白雪姫

かいせつ

演出／源 紀 脚本／北 麦生



白雪姫の登場人物のお妃様は自分の美しさや、地位、欲のために戦争をおこし、白雪姫を殺そうとします。お妃から逃げた白雪姫は、森にある幸せの小人の国で7人の小人と出会いました。外の世界を知らない白雪姫は、小人達に働くことや自然の素晴らしさ、人々が助け合って生きて行く事の素晴らしさを学び、成長していく過程を描いています。

この作品を通して、現代社会で忘れられがちな「愛と思いやり」の大切さをもう一度確認していただけたらと願っております。

ミュージカル「白雪姫」が、子どもから大人までたくさんの人の感動を誘い、平和な世の中になることを願い、新しい時代への懸け橋になればと思っています。ぜひ、劇団東少が贈る本格的創作ファミリーミュージカル「白雪姫」をご観劇していただきたいと思います。

あらすじ

この作品「白雪姫」の魅力は、白雪姫のやさしさや美しい心です。

妃は、世界で一番美しい者は自分だけだと信じ、「白雪姫」の継母でありながら、娘である白雪姫の美しさに嫉妬し、狩人に命じ白雪姫を殺そうとします。王様も亡き者にして、この国を支配しようとする魔女のようなお妃。でも狩人は、白雪姫を殺すことができず、白雪姫を逃します。「七つの山を越えて真っ直ぐに」と狩人に言われ、白雪姫は言われた通り真っ直ぐに行き、やっとの思いでたどり着いた所は森のなかにある働き者の小人の国でした。そして白雪姫と小人達の生活が始まります。そこで姫は、働くことの喜びや、自然の美しさを知り、小人達にいろいろなことを教えてもらい、楽しい日々を過ごしました。その頃、お妃は、不思議な鏡の前で世界で一番美しいのは誰かと問いかけると、鏡は「白雪姫が生きている」と答えます。そこでお妃は毒リングを使って自分の手で白雪姫を殺してしまいます。小人達が悲しんでいるところへ、オリーブの国の王子が一足遅く助けに現れます。そこにお妃が現れ壮絶な戦いをくりひろげます。王子様はお妃を倒し、不思議な鏡も割れ、森に平和が訪れます。王子様は白雪姫にお別れのキスをすると奇跡がおこり、白雪姫は目を覚まします。王子様は、白雪姫に「城へ帰りましょう」といいますが、小人達の居てほしいという心を感じ取り、成長した白雪姫は王子様に「私は小人さん達から働くことの喜びや、自然の美しさを知り、小人さん達に色々なことを教えてもらいました。そして人を思いやることも知りました。もう少しの間勉強して王子様の所へ帰ります」と話しました。その言葉に王子は感動し「わかりました、その時には平和な国を一緒に作りましょう」と語り、感動的な幕となります。

劇団東少紹介

劇団東少は、1949年創立以来公演活動を続けて半世紀を越えた歴史ある児童演劇の専門劇団です。公演地は全国的であり、北は北海道から南は九州沖縄までと幅広く、公演日数も年間100日を超え20万人以上の動員をしています。特に東京公演では、'80年からスタートした東京日本橋の三越劇場での夏・冬のファミリー劇場は、定期公演になり、一般公演の少ない児童演劇界でユニークな存在として現在もその成果を実らせています。又、出演者は数百名のオーディションの中から選ばれた、演技・ダンス・歌に実力のある俳優とベテラン俳優が参加し、大人も子どもも感動できる作品を公演しています。

劇団東少のレパートリーは、心の優しさをメルヘンタッチに描き、現代に通じる愛を芝居・歌・踊りで構成し、涙と笑いと感動を与えられる本格的な創作ファミリーミュージカルとして好評を博しております。

《受賞のかずかず…》

- ◆厚生省児童福祉文化賞
- ◆東京都児童劇団優秀賞
- ◆読売児童演劇賞
- ◆日本児童演劇脚本賞